

西目屋村で
楽しめる
観光スポット

白神山地が 世界遺産登録から 30周年を迎えます

世界遺産「白神山地」は、青森県と秋田県にまたがる総面積約13万ヘクタールにもおよぶ広大な山岳地帯の総称で、そのうちのおよそ1万7千ヘクタールが1993年12月に日本で初めての世界遺産（自然遺産）に登録され、来る2023年12月には登録から30年の節目を迎えます。その麓に位置する西目屋村では、世界遺産を体感できる散策コースや観光施設など、多数の観光名所があります。



■ラフティング



■ニシメヤ・ダムレイクツアー



■ブナコ製作体験

〈ラフティング〉
白神山地を源流とする「岩木川」をゆったりと下ります。暑い季節は水遊びやダイビングスポットで飛び込みもでき、水面を吹くさわやかな風や水のきらめき、鳥のさえずりなど、西目屋村の自然を満喫できます。

〈ニシメヤ・ダムレイクツアー〉
津軽白神湖の湖面を水陸両用バスが遊覧します。光と風を浴びながら、湖にスプラッシュイン！ダム湖から白神山地を眺めることができます。



■そば打ち体験

〈そば打ち体験〉
「メイド・イン・白神」のそば粉で、そば打ち体験ができます。額に汗して打ったそばは、その場でゆでて「もりそば」に。ほんのり甘く香り高く、コシのある白神そばの風味とのごしを味わえます。

〈ブナコ製作体験〉
うつわや小物入れ作りに挑戦することができます。自分自身の手で、ブナコによる造形の美しさと、モノづくりの喜びを体感してみてください。



■暗門第2の滝



■目屋溪谷



■世界遺産の径ブナ林散策道

〈目屋溪谷〉
岩木川上流とその支流の川などを総称して「目屋溪谷」と呼び、昭和3年の「津軽十景」の投票では、1位に選ばれた名勝地でもあります。溪谷沿いには、「岩谷観世音」や「鷹ノ巣」、「見返り坂」や厳冬期に結氷する「乳穂ヶ滝」などがあります。

〈世界遺産の径ブナ林散策道〉
世界遺産登録地域内を気軽に歩くことができる初級コースで、春は残雪の上を、夏は深緑の中を、秋には黄葉の中を歩くことができます。

〈暗門の滝（暗門溪谷ルート）〉
岩木川の支流となる「暗門川」にかかる3つの大きな滝を「暗門の滝」といい、「第3の滝（落差26m）」から「第2の滝（落差37m）」、「第1の滝（落差42m）」へと至ります。溪流沿いに整備された暗門溪谷ルートには、ブナやカエデなどの樹が生い茂り、神秘的な空気を漂わせています。



■白神珈琲焙煎・淹れ方体験

〈白神珈琲焙煎・淹れ方体験〉
生豆を自ら煎ることで味や香りを左右する焙煎を知り、奥深いコーヒーの世界を楽しむことができる「焙煎体験コース」と、コーヒーをおいしく淹れる方法を有資格者のレクチャーのもと学ぶことができる「淹れ方体験コース」が体験できます。